

産業労働部 令和6年度当初予算案のポイント

1 基本方針

労働生産性の向上や担い手不足の解消、物価高の克服や持続的な賃上げの実現など、県内産業を取り巻く課題の解決に向けて、「人口減少社会に対応した産業構造への転換」、「世界から選ばれる『稼ぐ』産業の創出」、「喫緊の課題への対応」に取り組みます。

1 人口減少社会に対応した産業構造への転換

- ① 女性・若者から選ばれる産業づくり
- ② 人材の確保とシェアリングの推進
- ③ 産業DXの推進

2 世界から選ばれる『稼ぐ』産業の創出

- ④ 世界での競争に勝てる企業の創出
- ⑤ 世界のスタンダードへの対応

3 喫緊の課題への対応

- ⑥ 強靱で健全な経済構造確立に向けた地域内経済循環の促進

2 重点事項

1 人口減少社会に対応した産業構造への転換

① 女性・若者から選ばれる産業づくり

- 地域活性化に取り組む女性・若者等の活動支援や、商店街における課題解決を目的とした「ソーシャル・ビジネス」の創業支援を通じ、商店街の魅力向上、活力創出を推進します。
[関連事業：No.33、34]
- 女性・若者の起業促進を図るため、専門コーディネーターによる起業相談やポータルサイトによる情報発信等を行い、日本一創業しやすい県づくりを進めます。
[関連事業：No.12]

② 人材の確保とシェアリングの推進

- 県内産業の担い手確保や人材の定着を図るため、U I J ターンや移住の促進、外国人材の採用支援、信州ブランドの発信に取り組みます。
 - ・ 小学生から高校生それぞれのステージで職業体験の場を提供するとともに、地域の産業や企業の魅力を伝える地域主体の取組の推進に向けた検討を行います。
[関連事業：No.22]
 - ・ 県内企業への就業やテレワーク等で移住する際の経費や、県外大学生等の県内企業における就職活動に係る交通費を助成するとともに、県内企業の外国人材の採用を支援するため、企業と登録支援機関等をつなぐ窓口を設置します。
[関連事業：No.37、38、42]
 - ・ 信州ブランドの価値や意義について共通認識を持つためのツール制作、企業や市町村と連携した情報発信、ブランド認知のための機会創出等に取り組みます。
[関連事業：No.18、19]
- フルタイムや本業中心といった従来の雇用形態を見直し、多様な人材の労働参加を促進するとともに、働き手一人ひとりが尊重される働き方の実現に向けた環境整備を支援します。
 - ・ 短時間であれば働ける子育て中の女性や障がい者、高齢者等の労働参加を促進するため、県内企業の短時間業務の切り出しを支援します。
[関連事業：No.43]
 - ・ 男性従業員の育児休業取得促進に取り組む企業の支援や、従業員に対する奨学金返還支援を行う企業への助成により、若者等多様な人材から選ばれる労働環境の整備を促進します。
[関連事業：No.40、41]

③ 産業DXの推進

- 各種業界団体等と連携し、汎用的なデジタルツールによる県内事業者等の省力化を支援するとともに、デジタル化の機運醸成から現状把握、導入支援に至るまでの一貫した支援体制を整備します。 [関連事業：No.8、23]
- 海外IT人材の活用事例の紹介や関係機関・現地人材との関係強化等により、海外IT人材の獲得に取り組む企業を支援します。 [関連事業：No.9]

2 世界から選ばれる『稼ぐ』産業の創出

④ 世界での競争に勝てる企業の創出

- DX、GX、LXを「稼ぐ力」の原動力と捉え、市場競争力のある製品・サービスの開発を支援するとともに、戦略的な海外市場展開を通じて、県内産業の持続的な成長を実現します。
 - ・ 医療機器や航空機産業などの成長期待分野について、技術・製品開発や海外大手メーカーへの売込などのグローバル展開等を支援し、世界で稼げる企業の集積形成を図ります。 [関連事業：No.3、4]
 - ・ 世界的なEVシフトの潮流を踏まえ、県内製造業による関連部品の開発を支援するとともに、海外販路拡大を支援することにより、「EV関連産業クラスター」の形成につなげます。 [関連事業：No.5]
 - ・ 食品残さ等の環境問題の課題解決に向け、フードテックを活用した新商品開発や販路開拓を支援します。 [関連事業：No.27]
 - ・ 関西圏のホテル、商業施設等において信州フェアを実施するなど、大阪・関西万博の開催を契機とし、本県の農産物や加工品の販路開拓や販売促進に取り組みます。 [関連事業：No.14]
- 伝統的工芸品産業を未来につなげるため、後継者確保や販路開拓、リブランディングや県内企業等との連携による新規ビジネス創出、クラフトとの連携による消費拡大等を支援します。 [関連事業：No.31、32]
- 信州地酒の振興に向け、GI長野の認定等による信州地酒ブランド化の推進に取り組むとともに、酒蔵・ワイナリー等の醸造技術向上支援により信州地酒の価値向上を促進します。 [関連事業：No.30]

⑤ 世界のスタンダードへの対応

- 県内企業の水素利活用を促進するため、水素利活用のポテンシャル（潜在需要量）とカーボン排出量の削減効果についての分析を実施します。 [関連事業：No.2]
- LCA（Life Cycle Assessment）の観点から製品ライフサイクル全体のカーボン排出量削減を支援するなどの「プロセスイノベーション」を推進します。 [関連事業：No.1]
- 県内中小企業の自主的な省エネ設備等の導入を後押しするため、エネルギーコスト削減促進ツールの普及を図るとともに、中小企業融資制度資金において、同ツールを利用した事業者を支援します。 [関連事業：No.11、13]

3 喫緊の課題への対応

⑥ 強靱で健全な経済構造確立に向けた地域内経済循環の促進

- 産官学が連携した全県統一キャンペーンなど「しあわせバイ信州運動」を展開するとともに、「デジタル地域通貨」の導入・拡充を支援することにより、地域内経済循環を促進します。 [関連事業：No.28、29]